

B—4 長野県某大学女学生の身体計測結果について

信州大 小野 貞子
○西沢 直
関川 信子

1. 衣服寸法研究グループの調査研究の一環として行なった女子学生の身体計測結果を報告する。

2. 被検者は信州大学教育学部に在籍する健康な女子学生129名(18歳～23歳)で、計測期間は昭和36年9～10月である。計測項目は衣服寸法に関係のある身長、胸囲、腰囲、胴囲、頸付根囲、腕付根囲、手くび囲、背肩幅、背丈、総丈、肘丈、袖丈、前胴丈、足長、全頭高、前胴高、後胴高、乳頭間隔、頭囲、体重など合計20項目である。計測は Martin 氏人体測定器を使用し、衣服寸法研究グループの協定による身体計測法により実施した。

3. 各計測項目について集計整理を行ない平均値、標準偏差及び、対身長対胸囲相関係数について考察を行なった。なお胴囲を中心にして胴部形態について一、二、の考察を加えてみた。